



各報道機関 様

KJ00667003

2026年6月17日

発信課	こども・女性・若者未来部こども安心課
担当者	高嶋
連絡先	電話 直通76-5523
	FAX 26-5508
	E-mail kodomoanshin@city.asahikawa.lg.jp

分類	イベント・行事 <input type="checkbox"/> 募集 <input type="checkbox"/> 契約・入札 <input type="checkbox"/> 会議・説明会 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>
日程	令和8年7月12日 14時00分 ~ 令和8年7月12日 16時00分
発表項目 (行事名)	不登校児童生徒の理解を深める講演会「子どものこころと居場所 つながる世界とつながれる場所」
概要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>【趣旨】 旭川市では令和7年度より、学校や教育委員会との連携に加え、不登校支援に係る関係機関と連携し不登校のこどもへの切れ目ない支援事業を行っています。その一環として、不登校の現状と課題や不登校児童生徒支援やその保護者に対する支援の必要性に関する市民の理解を図るため講演会を実施します。</p> <p>【日時】 令和8年7月12日(日曜日) 14時から16時</p> <p>【場所】 大雪クリスタルホール 大会議室</p> <p>【内容】 テーマ 『子どものこころと居場所 つながる世界とつながれる場所』 講師 国立大学法人北海道教育大学旭川校教育学部教授 片桐正敏氏</p>
添付資料	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
報道(取材)に当たってのお願い	取材を希望される場合は事前に御連絡ください。
備考	

子どものこころと居場所

つながる世界とつながれる場所

ネット・ゲームと学校のあいだで生きづらさを抱える
不登校や発達障害の子どもへの関わり方

参加費
無料

定員
150名
(先着)

2026
7/12日
14:00~
(開場 13:30)



講師 国立大学法人北海道教育大学旭川校
教育学部教授

片桐 正敏 氏

公認心理師
特別支援教育士スーパーバイザー
臨床発達心理士
旭川市子ども・子育て審議会 会長
日本LD学会 代議員

国内屈指の発達支援・不登校支援・ギフテッド教育の研究者として、学校・教育・医療・福祉領域をまたぐ実証的研究と実践的支援設計を行う。学会・行政委員・自治体連携を通して政策形成・現場実装に深く関与しており、教育現場と地域支援の橋渡し役として高く評価されている。

「ゲームばかりしている」

「学校にいけない」

「どこにも居場所がない」

その背景には、子どもなりの理由や苦しさがかくれていることがあります。

ネットやゲームの世界と学校という現実の間で揺れながら、行き場を失っている子どもたち。

私たち大人にできることは何でしょうか。

会場

大雪クリスタルホール 大会議室
旭川市神楽3条7丁目

P 駐車場：無料（台数に限りあり）

託児：要事前申込み（1歳から小学校6年生まで対象）
※先着順・定員あり

対象

- ・不登校に悩んでいる
- ・お子さんの発達やこころの問題に関心のある方
- ・教育関係者・支援者
- ・子どもに関わるすべての方

お申し込み方法

参加申し込みはこちらのWEBフォームから

申し込み締切：7月5日(日)



子どものこころを理解し、安心できる「居場所」とつながるために
今、必要なかわり方を一緒に考えてみませんか